

平成29年度
大海小 学校だより

2 月号

おおみ

平成30年 1 月 2 7 日

校長 山本 洋

＝ 年が明けて強い寒波が来襲。 ＝

今年の冬は寒さが厳しいです。たくさん積雪があったり、日中でも氷点下になったりすることがあります。先日は市内の小中学校すべてが休校となり、ご心配ご迷惑をおかけしました。これからは急な変更による対応をお願いすることもあるかと思えます。どうぞ、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

今後インフルエンザの流行が心配されます。クラス全体の授業打ち切りや学年閉鎖が突如として措置されることがあるので、事前にそういったケースの対応を考えておいて下さい。学校は、措置が決まりましたら速やかにメールを配信します。その後子どもたちを下校させますので、学童へ行くのか自宅へ帰るのか、ひょっとして祖父母の家なのかルール作りをしておくとう安心です。帰ったら鍵がかかっている、夕方まで外で待っているようなことがないようにしたいものです。こんなとき、隣近所・地域の協力が願えれば素晴らしいですね。大海小校区なら可能かと思えます。

☆☆車での送迎についてのお願い☆☆

天候が悪いとき、体調が悪いときやけがをしたとき、やむを得ず自家用車での送迎が必要な場合もあると思います。その際の乗降を学校正面道路で行うと、スクールバスの進入や出発の妨げになります。どうかご注意下さい。適当な場所としては、体育館前の駐車場など考えられますが、このときもスクールバスの転回に支障を来さないようご協力願います。子どもにも待ち合わせ場所を伝えておいてもらえればと思います。路上駐車は厳禁です。



＝ 味噌づくりと学校交流。ESDの取組 ＝

寒中です。毎年この時期に「寒の水」を使った大海味噌の仕込みを行います。今年は、大雪が心配された中、1月24日に瀬戸町高崎さんご兄弟のご指導で味噌づくりをしました。

3年生が、春に種植えから始めた大豆作りで収穫した豆を使い、麴と塩だけを混ぜた添加物ゼロの味噌づくりに挑戦です。今年初めての取組として、交流を続けている岡山市の蛍明小学校にスマホとインターネットを利用したテレビ会議システムで味噌づくりを実況生中継しました。「今、何を混ぜているのですか。」とか「つくった味噌はどんな料理に使いますか。」などのやりとりをして交流できました。味噌づくりにも興味を示していましたが、最後に外の雪景色を見せると驚いていました。岡山はその日快晴だったそうです。これまで手紙や写真を交換してきた相手と生中継で交流できたことは、貴重な体験となりました。

これは、3年前から取り組んでいるESDの活動です。4年生は大海川の環境を交流しています。5, 6年生はふるさと学習、地域との結びつきを強める活動をしています。今後もこのESDの取組を推進し、子どもたちの生きる力を高めていきます。

☆☆ESDとは☆☆

「持続可能な開発のための教育」の略称で、今と未来を生きるすべての人々のことを考え、より良い社会づくりに関わろうとする心と態度を育成することです。21世紀になって始まり、学校だけでなく広く社会全体・企業でも取り入れられています。大海小学校では、コミュニティスクールとリンクさせ、質の高い教育を目指しています。